

“最期までその人らしく”を支える

あ・うんネット周南

多職種協働 看取り・急変時対応 研修会

『在宅での看取りは経験が少なく、自信がありません…』 (ケアマネジャー)

『状態が急速に変化する看取り期には、他職種との関わり方に悩みます』
(訪問看護師)

～平成 28 年在宅医療介護連携調査、あ・うんネット周南急変時対応・看取りワーキングより～

高齢化が急速に進む周南市では、今後人生の最終段階を迎える人が急増します。住み慣れたまちで最期まで暮らすための「地域包括ケアシステム」の構築が進む中、「自宅で最期まで暮らしたい」と願う人には、多職種による医療・ケアチームで協働し支えることが必要不可欠となります。

そこで、平成 29 年度の「あ・うんネット周南ワーキング会議」では、医療や介護等の多専門職種で、「看取りや急変時に共有したい知識や情報」をガイドにまとめました。

この度、下記のとおり研修会を開催します。現在、看取りや急変時対応に関係している人もそうでない人も、ふるってご参加ください。

とき

平成 30 年 5 月 29 日 (火) 19:00～20:45 (2日とも同一内容)

6 月 2 日 (土) 13:30～15:15

(6月2日は終了後、同一会場でチームあ・うん zero 研修会が開催されます。)

場所

徳山保健センター 1階健診ホール

内容

講話

看取りの現場から ～ソフトランディングのための支援～

医師 小野 薫氏 (おのクリニック)

パネルディスカッション

～多職種で “最期までその人らしく”を支える～

≪5月29日≫ ●救急医師 ●訪問看護師 ●ケアマネジャー ●作業療法士 ●弁護士

≪6月2日≫ ●在宅医師 ●訪問看護師 ●ケアマネジャー ●薬剤師 ●弁護士

コーディネーター 山口県周南健康福祉センター 所長 中嶋 裕 (医師)

その他、「看取り・急変時対応ガイド」の説明、情報交換などを実施します。

申込

5月22日 (火) までにファクスで別紙を地域福祉課へ

あ・うんネット周南在宅医療介護連携会議事務局

周南市地域福祉課 地域包括ケア推進担当

電話 0834-22-8462 ファクス 0834-22-8396

共に

地域福祉課 河野 行

(FAX : 0 8 3 4 — 2 2 — 8 3 9 6)

多職種協働 看取り・急変時対応ガイド研修会

(5月29日 または6月2日開催)

参加申込書

医療機関・事業所名 _____

電話番号 (_____)

ファクス (_____)

出席者氏名	職種	希望日 (いずれかに○)
		5月29日 ・ 6月2日
		5月29日 ・ 6月2日
		5月29日 ・ 6月2日
		5月29日 ・ 6月2日
		5月29日 ・ 6月2日

※申込期限 5月22日(火)

当日は席に限りがあるため、定員数を超えるお申し込みがあった場合、期限前に受付を終了したり、人数調整をお願いしたりする場合がございます。あらかじめご了承ください。